

# COOL CHOICE 未来づくりガイド

## 歩きよう！（スマートムーブ）



©東京ハイジ/二宮町

## 厳しい寒さを乗り切りましょう

厳しい寒さが続いています。特に寒いと言われている2月は、エアコンやストーブ、こたつといった暖房器具の使用が欠かせないですね。

暖房器具の使用頻度が増えることは、エネルギーの消費量が増えることになるため、日本では、「エネルギーの無駄な消費を省きましょう」という目的で2月を**省エネルギー月間**としています。

日本における2018年度の電源構成は、石油・石炭などの化石燃料を燃やすことによる発電が、約8割を占めていました。（参考）資源エネルギー庁資料

そうした発電は、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を発生させるため、エネルギーを使えば使うほど、地球温暖化をより深刻化させてしまいます。

そのため、未来の豊かな環境をつかっていくためには、家庭のどこから二酸化炭素が発生しているかを知り、無駄のないエネルギーの使い方やエネルギーに頼り過ぎないライフスタイルを実践することが大切です。

## 省エネ対策、どこからできる？

右のグラフは、2019年度の家庭から排出される二酸化炭素の構成です。

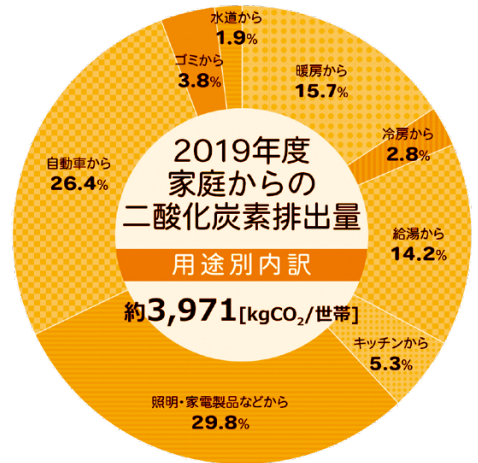
グラフをヒントに、省エネ行動を見つけてチャレンジしてみましょう！

### ～冬の省エネ行動例～

◎重ね着やひざ掛けの使用、ウォームシェアなどで暖房器具の設定温度を下げる

◎冷蔵庫は、開閉時間の短縮・物を詰め過ぎない・設定温度を弱にする など

家の中に限らず、他の場面でも、**ちょっとした工夫**で省エネにつながる行動を考えて、実践してみましょう！



出典) 温室効果ガスインベントリオフィス

## あかりを替えて 未来を変える

～未来を明るくするために～

省エネとは「我慢することではなく、無駄を省き、快適に過ごすこと」です！

省エネルギー月間を機会に、日ごろの行動一つひとつを見直してみてください。皆さんの行動の積み重ねが、豊かな未来の環境をつくっていきます。

## 二宮町の未来づくり人をご紹介します⑧

### 地域の環境を良くする会



2004年、葛川の水質浄化を目的に活動をスタート！

乳酸菌、酵母などの良い微生物の集まりからEM活性液をつくり、葛川や道路の側溝、植物などにまくことで、水質浄化や土壌改善といった環境保全に取り組んでいます。例えば、せせらぎ公園では「花菖蒲の色が鮮やかになった！」、あるいは葛川周辺にお住まいの方から「ひどい臭いがしなくなった！」などの声も届いています。

皆さんは、どんな方法で地域の環境を良くしていきますか。

住みよい環境とするために、何か1つでも取り組んでみましょう。

